

## 空手国際大会で優勝!

4月19日に東京体育館で行われた第10回国際青少年空手道選手権大会(組手の部12歳男子50キログラム級)に出場した大関潤選手(南河内第二中1年)が見事優勝しました。

当日は体調も絶好調であまり緊張はしなかったという大関選手。「決勝で対戦したロシアの選手は強かった。決勝は判定勝ちとなったが、できれば一本勝ちしたかった。」と、試合を振り返っていました。



## テニス全国大会でベスト8



3月29〜31日、千葉県白子町で行われた第13回国小生ソフトテニス大会に一本松ソフトテニスクラブ(グリムの里スポーツクラブ)の林崇雅選手(石橋中1年)が男子6年シングルの部に出場し、見事5位入賞を果たしました。

また、同クラブからダブルス女子で大橋瑠那選手(上三川)と三好夏未選手(壬生)が9位に入賞し、市長に報告に訪れました。  
おめでとうございました。

## 巨理町招待事業を行いました

4月22〜23日、市・国内交流協会・巨理町応援団の主催で震災被災地の仮設住宅に住む宮城県巨理町の方43名を招待し、交流事業を行いました。

初日の22日は天平の丘公園の花まつり会場にて、かんばん列車を使った昼食の後、「坊ちゃん列車」に乗って八重桜が咲いている園内を散策したり、しもつけ風土記の丘資料館の見学などを楽しみました。



また、夜はゆうゆう館でのんびりお風呂に入った後、巨理町応援団や自治医科大学の学生などの交流会が行われました。会場では栄町自治会の有志による手打ちそばなどがふるまわれました。また、NHKのど自慢チャンピオン大会栃木県代表の杉山忠さんと、その友人である東京代表の白石光晴さんが歌を披露し、会場を盛りあげました。

二日目は、グリムの館や下野薬師寺歴史館を見学した後、道の駅しもつけでお土産や特産品などの買い物を楽しみました。  
巨理町役場職員の齋藤さんは、「巨理町では約3,000軒の仮設住宅があり、10軒に1軒が仮設住宅です。復興には長い時間がかかるが、こういったことで閉塞感を拭きたい。参加者もたいへん喜んでいました。ありがとうございました。」と感謝の気持ちを表しました。

